



瀬谷小だより

6月号

令和3年5月26日
横浜市立瀬谷小学校

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/seya/>

「あいさつは大切なコミュニケーション」

副校長 山下 昭文

「おはようございます。」毎朝元気な声が聞こえてきます。新年度になってから一か月が過ぎ、期待をもって登校した児童も不安をもって涙がでていた児童も今は、ニコニコとあいさつをしています。新しい環境では、不安があります。私も本年度着任しましたので、不安でいっぱいでした。そんなときこそ先生の温かい声がとてもうれしくがんばるぞという気持ちにさせてくれました。温かい声をかけてくださる先生方だからこそ子どもたちの元気な声につながっているのだと感じました。

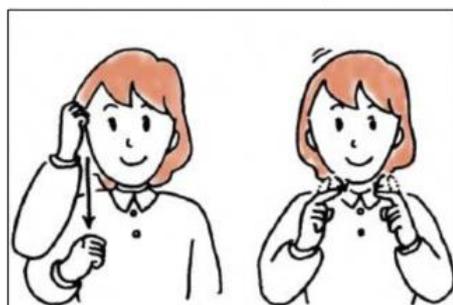
声をかけてもらえることが次につながる一歩です。そこには、コミュニケーションが生まれます。話することで相手のことがわかってきます。ほかにも声ではない会話があります。文字で書いたり、身振り手振りをしたり相手と関わる手段はあります。『手話』です。

6月号のたよりではありますが、平成28年から毎年5月を「手話月間」としています。

「手話の普及推進を通じて、県民みんながお互いを大切に、支えあう社会を実現したい。」の趣旨で神奈川県手話言語条例が施行されています。

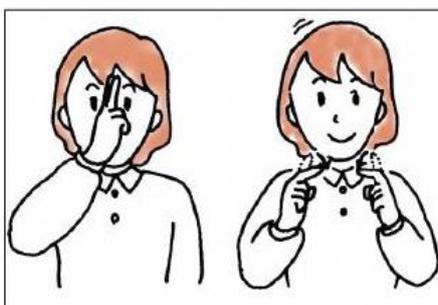
やってみよう 手話のあいさつ

おはようございます



「朝」という手話（右手のこぶしを下に下ろす）と「あいさつ」という手話（人差し指を折り曲げる）をあわせませす。

こんにちは



「昼」という手話（指で12時を表す）と「あいさつ」という手話（人差し指を折り曲げる）をあわせませす。

ありがとう



左手の手のひらは下向き、右手で一回切るようにします。

◀神奈川県教育委員会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/shuwa/gekkan.html>（一部抜粋）▶

福祉教育や国語の学習で手話に関わることがあります。声だけでなく、つながる会話の一つとして手話が少しでもできるようになったらうれしいです。手話に興味をもち、自学ノートにまとめてみるのもよいと思います。普段のコミュニケーションとして使ってみるのもよいでしょう。コミュニケーションの一つとして身につけていけたらいいですね。